

平成30年度 推薦入学による生徒募集要項

兵庫県立芦屋高等学校

〒659-0063 芦屋市宮川町6番3号

TEL 0797-32-2325 FAX 0797-32-2327

教育目標

「自治」「自由」「創造」の教育綱領のもと、こころ豊かで自立した人材を輩出しています。「AUSS仕事ナビ」「AUSS進路ナビ」「AUSSキャンパス」などのキャリア教育、多様な学校設定科目によるカリキュラムを通して、単位制のメリットを生かした教育活動を展開しています。自治会活動や部活動も活発で、台湾への修学旅行やニュージーランド語学研修を実施し、グローバル社会でリーダーとして活躍できる人材の育成を図っています。

教育課程上の特色

大学での学びに対応した発展的・専門的な科目、「マリンスポーツ実習」「芦屋モダニズム」など芦屋の地理的・歴史的個性を生かした特色ある科目や、大学の正規授業を受講して単位が認められる「高大連携講座」を設置しています。また、少人数授業、習熟度別授業等を通して、知識・技能の定着と発展的な学習を進めます。このように本校では、生徒一人一人の学習ニーズに応えた教育課程を編成し、進路実現をサポートします。

1 募集定員

単位制による課程（全日制普通科） 160名

2 出願資格

推薦入学を志願できる者は、次の条件を満たし、中学校長が推薦する者とする。

- 平成30年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者。
- 兵庫県内に保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がいないときは、本人の後見人をいう。）とともに居住している者。ただし、県外からの転居が確定している者、県外の中学校卒業見込みの者及び卒業生等、特別の事情がある場合は、「平成30年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱」（以下「入学者選抜要綱」という。）第11により、本校校長の入学者選抜承認を受けた者。
- 単位制による課程を第1志望とする者。
- 個性の伸長を目指し、能力・適性、興味・関心、進路等に応じて、多様な教科・科目を自主的・主体的に学習する意欲があること。

3 出願期間

- 出願期間 平成30年2月2日(金)から2月6日(火)まで（土曜、日曜を除く。）
- 受付時間・場所 9:00～16:30（2月6日(火)は9:00～12:00） 本校事務室

4 出願手続

- 推薦入学を志願する者は、次の書類及び県が定める入学考査料（兵庫県収入証紙2,200円分）を、出願期間内に出身中学校長を経て本校校長に提出しなければならない。なお、郵送による提出も可とし、その場合は配達日指定（2月2日(金)又は2月5日(月)）の簡易書留にしなければならない（封筒表面に「願書在中」と朱書すること）。また、受検票の送付用として362円分の切手（速達料金を含む。返送する受検票が多い場合は、その重量に応じた切手）を貼り、送付先を記入した返信用定形長3号封筒(12cm×23.5cm)を同封する。

【提出書類】

- 推薦入学願書・受検票（本校所定の用紙。兵庫県収入証紙2,200円分を所定の欄に貼付する。）
 - 写真票（本校所定の用紙。写真の大きさは、縦40mm、横30mmとする。）
 - 過年度卒業生は、住民票記載事項証明書
 - 保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書（様式自由）
 - 「入学者選抜要綱」第11101項及び第11201項に該当する者は、本校校長が発行した「入学志願承認書」
- 中学校長は、次の書類をまとめ、出願期間内に本校校長に提出すること。
 - 推薦書（「入学者選抜要綱」様式12）
 - 調査書（「入学者選抜要綱」様式1）

5 特別事情による出願のための事前手続

「入学者選抜要綱」第11に該当する者は「入学志願承認申請書」（「入学者選抜要綱」様式16）及び承認申請に必要な添付書類を提出し、本校校長の承認を得なければならない。この件に関する事務手続は、平成30年1月15日(月)から2月1日(木)まで(土曜、日曜を除く。)本校事務室において行う。受付時間は9:00～16:30とする。なお、この場合、郵送は認めない。

6 面接及び適性検査

- 検査期日 平成30年2月15日(木)
- 検査場 本校
- 検査時間表

集合	注意	面接調査票記入	適性検査Ⅰ	適性検査Ⅱ	昼食	面接
8:20	8:30 }	9:00 }	9:30 }	10:50 }		12:40 }
	8:40	9:15	10:30	11:50		

※ 適性検査Ⅱは、英語の聞き取りテストを含む。

- 面接及び適性検査Ⅰ、Ⅱについて

- 面接は、単位制による課程を志願する動機・理由、将来の進路、興味・関心のある分野及び意欲等について聞く。
- 適性検査は、ペーパーテスト形式で実施する。
- 適性検査Ⅰは、国語・社会・理科の3教科から思考力・読解力・表現力等に関する内容を出題する。
- 適性検査Ⅱは、数学・英語に関する内容を出題する。

- 適性検査当日は、次のものを持ってくること。

- 受検票
 - 筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、直定規、コンパス
 - 腕時計（アラーム付き腕時計を持ち込むときは、検査中にアラームが鳴らないようにセットすること。）
 - 昼食、水筒、上履き（スリッパ等）、靴を入れる袋
- 次のものは、検査場に持ち込むことができない。
 - 下敷き、筆箱
 - 三角定規、分度器
 - 計算機（時計表示付きを含む）
 - 分度器・計算機等が付いた定規
 - 計算機や辞書機能等が付いた時計等
 - 携帯電話等
 - その他受検に必要なもの

- 遅刻者については、各適性検査開始後10分以内の場合においては受検を認めるが、検査時間の延長は行わない。

- 昼食・休憩中の校舎外への外出は認めない。

7 合格者発表

平成30年2月20日(火)14:00～15:00の間に本校内に受検番号を掲示して行うとともに、中学校長へ文書で通知する。（電話による可否の問い合わせには応じない。）

8 その他

- 合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することができない。
- 合格とならなかった者が3月12日(月)に学力検査等を実施する学科へ志願するときは、「入学者選抜要綱」第4107項により新たに出願する。
- 合格者は、**3月20日(火)**の合格者説明会に、保護者同伴で本校体育館に集合すること。
受付 13:00～13:30 説明会 13:30～16:00（予定）